

# 2017年度 検索技術者検定

## 3級 試験問題

### 注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は14問、7ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。  
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

記 入 例				
受験番号				
3	1	0	6	8
○0	○0	●	○0	○0
○1	●	○1	○1	○1
○2	○2	○2	○2	○2
●	○3	○3	○3	○3
○4	○4	○4	○4	○4
○5	○5	○5	○5	○5
○6	○6	○6	●	○6
○7	○7	○7	○7	○7
○8	○8	○8	○8	●
○9	○9	○9	○9	○9

問1 次の(1)～(5)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (1) 事実、事象、事物、過程、着想などの対象物に関して知り得たことであって、概念を含み、一定の文脈中で特定の意味をもつもの。
- (2) 新規性や独創性をもったオリジナル情報ともよばれ、著作・執筆者の研究・活動が集約された原情報。
- (3) 構造化されたデータのデータであり、ネットワーク情報資源に付与され、検索等に使用されている。
- (4) PC、専用読書端末、汎用タブレット端末、スマートフォンなどのデバイスを用いて、電子化されたコンテンツを閲覧用のフォーマットを使って読むことができるもの。
- (5) 論文、数値、図形その他の情報の集合体であって、それらの情報を電子計算機を用いて検索することができるように体系的に構成したもの。

解答群

- |           |         |         |          |
|-----------|---------|---------|----------|
| a. 一次情報   | b. 情報   | c. データ  | d. 電子透かし |
| e. データベース | f. 電子書籍 | g. 二次情報 | h. メタデータ |

問2 次の文章の空欄(6)～(10)にあてはまる最も適切な用語を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

同一タイトルのもとで終期を予定せず、巻次を追って発行される出版物を(6)という。(6)には、雑誌(学術雑誌、一般雑誌)、紀要、新聞、などがあげられる。定期刊行物には、週刊、月刊、季刊、年刊などの(7)がある。学術雑誌に投稿される学術論文にはその分野での水準を保つ役割として(8)がある。(8)とは同じ分野の匿名の研究者がその論文を読み、論文に書かれた研究内容の価値、新しさ、確かさ、論文としての質について評価して、雑誌に掲載してよいかどうかを判断することである。なお、英語では学術雑誌を(9)、大衆雑誌を(10)と表現している。

解答群

- |             |          |                |         |
|-------------|----------|----------------|---------|
| a. magazine | b. 図書    | c. 査読          | d. 刊行頻度 |
| e. 叢書       | f. 逐次刊行物 | g. proceedings | h. 索引作業 |
| i. journal  | j. 規格    |                |         |

問3 次の(11)～(15)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (11) 全知識分野を0～9の区分に分類している分類法で、日本の公共図書館や大学図書館の多くが採用している。
- (12) 統制語を階層的に整理し、同義語、関連語や語の説明を加えた用語集のことで、適切な専門用語に導いてくれるツールでもある。
- (13) 図書館の所蔵目録をコンピュータで検索できるようにしたもので、一般にインターネットで公開されている。
- (14) 書誌を安定的に供給する機関や仕組みのことで、国立情報学研究所が提供しているNACSIS-CATが該当する。
- (15) 著者名や異なるタイトルなどをもつ実体を識別するためのデータ要素の集合体のことで、具体的には著者名と統一タイトルや件名標目などが存在する。

解答群

- |              |             |          |           |
|--------------|-------------|----------|-----------|
| a. NDC       | b. NDLC     | c. OPAC  | d. OCR    |
| e. 書誌ユーティリティ | f. 典拠コントロール | g. シソーラス | h. ダブリンコア |

問4 次の(16)～(20)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (16) 図書館員が、図書館に所蔵している資料や図書館がアクセスできる情報資源を用いて、利用者からの質問に回答する援助的サービスのこと。
- (17) 最新の情報を、継続的に利用者へ提供するサービスのこと。
- (18) 情報提供サービスを専門とする図書館員のこと。
- (19) エンドユーザーの求めている情報を、データベースなどのコンテンツを搭載した検索ツールを使って検索する専門家のこと。
- (20) 歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員のこと。

解答群

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| a. アーキビスト        | b. カレントアウェアネスサービス |
| c. サーチャージャー      | d. ディストリビューター     |
| e. パスファインダー      | f. レファレンスサービス     |
| g. レファレンスライブラリアン | h. レフェラルサービス      |

問5 辞書サイトの検索において、次の(21)～(25)の説明にあてはまる最も適切な検索方法を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (21) 見出し語が「遺産」というキーワードで終わる言葉の種類とその意味を知りたい場合に用いる検索方法。
- (22) 見出し語が「姉妹都市」というキーワードを含む言葉について、その種類と意味を知りたい場合に用いる検索方法。
- (23) 見出し語が「生活」というキーワードで始まる言葉の種類とその意味を知りたい場合に用いる検索方法。
- (24) 見出し語が「太郎」というキーワードに一致する言葉の意味を知りたい場合に用いる検索方法。
- (25) 辞書サイトでできる(21)から(23)のように、入力した検索語の一部分の文字列を含む語を検索する方法のこと。

解答群

- |            |           |             |
|------------|-----------|-------------|
| a. 完全一致検索  | b. 事実検索   | c. 中間任意検索   |
| d. ストップワード | e. 前方一致検索 | f. トランケーション |
| g. 後方一致検索  | h. 中間一致検索 |             |

問6 次の(26)～(30)の各文章について、正しいものにはaを、誤りであるものにはbを解答用紙にマークしなさい。

- (26) 検索者がキーワードや著者名などの検索語を入力すると、初めに参照するデータベース内のファイルをインバーテッドファイルという。
- (27) 文章を品詞などによって区切り、あらかじめ定めたストップワードを削除して名詞などの残った語を索引語として登録するとき使用される自然言語処理技術をNグラム法という。
- (28) 検索結果の内容情報を画面上に表示するためのファイルで、シリアルファイル、書誌ファイルなどと呼ばれるファイルをインバーテッドファイルという。
- (29) 論理演算子などを使用せずに文章を入力して検索でき、Webcat Plusや新書マップなどで使用できる検索方法を概念検索という。
- (30) インバーテッドファイルはレコード番号順ではなく、索引語のアルファベット順や五十音順などで管理されている。

問7 次の文章の空欄 (31) ~ (35) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

検索終了後、求める情報が適切に検索できているかをチェックすることは大切なことである。

あるテーマで検索した場合に、検索されなければならない適合情報で、データベースの中に存在するにもかかわらず、実際には検索されなかった情報のことを (31) という。これに対して、そのテーマに不要な情報であるにもかかわらず検索されてしまった情報のことを (32) といい、その検索テーマに対しては不適合な情報である。

データベース中に存在する情報要求に合致する適合情報全体のうち、実際に検索された適合情報の割合を表すのが (33) であり、(31) の程度を示す指標となる。また、実際に得られた検索結果の情報全体のうち、どれだけ適合情報が検索されたかという割合を表すのが (34) であり、(32) の程度を示す指標となる。

(33) と (34) は、(35) の関係にある。

解答群

- |         |        |         |        |
|---------|--------|---------|--------|
| a. 検索漏れ | b. 満足度 | c. ノイズ  | d. 再現率 |
| e. 正比例  | f. 精度  | g. イコール | h. 反比例 |

問8 次の (36) ~ (40) の各文章について、正しいものにはaを、正しくないものにはbを解答用紙にマークしなさい。

- (36) CiNii Books は、日本全国の県立図書館の蔵書を検索できるデータベースで国立情報学研究所が提供している。
- (37) WorldCat は、OCLC に加盟している国の図書館の蔵書を検索できるデータベースである。
- (38) CiNii Articles には、検索結果から電子ジャーナルなどの原文へリンクできるレコードも収録されている。
- (39) J-GLOBALを使うと、科学技術文献を検索できるが、収録されているのは日本で発行された論文のみである。
- (40) Google Scholar には、学術雑誌記事だけでなく特許情報も収録している。

問9 次の(41)～(45)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (41) 国立国会図書館が提供している、日本で発行された雑誌記事の書誌を収録しているデータベース。
- (42) 「明治・大正・昭和前期雑誌記事索引集成」を基に作成された、戦前からの雑誌記事を検索できるデータベース。
- (43) 1988年以降に発行された、総合誌、文芸誌、週刊誌、ビジネス誌、女性誌、男性誌等、学術雑誌以外の一般雑誌記事を検索できるデータベース。
- (44) 日本国内で作成されている、医学、歯学、薬学関連領域の文献を検索できるデータベース。
- (45) 国立国会図書館が提供している、法令の索引情報が検索できるデータベース。

解答群

- |                   |                            |              |
|-------------------|----------------------------|--------------|
| a. D1-Law.com     | b. EBSCO Discovery Service | c. NDL雑誌記事索引 |
| d. PubMed         | e. WebOYA-Bunko            | f. 医中誌Web    |
| g. 雑誌記事索引集成データベース | h. 日本法令索引                  |              |

問10 次の(46)～(50)の検索要求に最も適切なオンライン情報資源を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (46) 1870年代の紙面に掲載された広告をPDF版で見たい。
- (47) 下級裁判所における詐欺事件に関する判例を知りたい。
- (48) スマート家電という言葉について、「現代用語の基礎知識」で調べたい。
- (49) 集中豪雨による被災地への復興予算に関して安倍晋三首相が予算委員会で発言した記録を読みたい。
- (50) 英国図書館の1999年4月のウェブページを見たい。

解答群

- |                   |                    |                |
|-------------------|--------------------|----------------|
| a. goo辞書          | b. JapanKnowledge  | c. WARP        |
| d. JIJI-Web       | e. Wayback Machine | f. 聞蔵Ⅱビジュアル    |
| g. 国会会議録検索システム    | h. 裁判例情報           | i. 帝国議会会議録システム |
| j. 電子政府の総合窓口e-Gov |                    |                |

問11 次の文章の空欄（51）～（55）にあてはまる最も適切な用語を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

検索エンジンは、ロボットと呼ばれる（51）によってウェブページの情報を（52）に収集する。その際、ロボットは、ウェブサイトにある（53）というファイルの指示に従う。そこに収集禁止と書かれている場合は収集しないので、そのページは検索できないことになる。したがって、ウェブページに書かれているからといって、すべて検索できるとは限らない。

また、OPACのような検索ツールの場合、データベースの中まではロボットは進めない。したがってOPACの中身は検索エンジンでは検索できない。このような検索エンジンで探すことができないデータベースの中身の情報を（54）といい、検索エンジンでみつける情報を（55）という。

解答群

- |                |          |            |
|----------------|----------|------------|
| a. program.txt | b. 網羅的   | c. ウェブブラウザ |
| d. 表層ウェブ       | e. システム  | f. 自動的     |
| g. robots.txt  | h. HTTPS | i. プログラム   |
| j. 深層ウェブ       |          |            |

問12 次の文章の空欄（56）～（60）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

コンピュータはプログラムやデータを与えることにより動く。このプログラムやデータを蓄える装置が記憶装置である。記憶装置は（56）と（57）とに大別できる。

（56）には、通常（58）と（59）が用いられている。（58）はプログラムやデータの読み書きができるが、揮発性メモリのため、電源を切ると内容は失われる。（59）は読み出し専用で、不揮発性メモリのため、電源を切っても内容は失われない。

（57）は、磁気や光等の電源を切っても内容が残る記録原理を用いている。（57）の媒体としては、（60）や光学ディスクドライブ、DVDなどがある。

解答群

- |         |          |         |            |
|---------|----------|---------|------------|
| a. HDD  | b. RAM   | c. ROM  | d. Windows |
| e. スキャナ | f. 主記憶装置 | g. プリンタ | h. 補助記憶装置  |

問13 次の(61)～(65)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (61) コンピュータソフトウェアのバグや不具合といったセキュリティ上の欠陥のこと。
- (62) 公開鍵暗号方式の秘密鍵を利用して、電子データが本人によって作成されたことの保証、および電子データが改ざんされていないことを保証する技術。
- (63) 悪意あるソフトウェアの総称で、トロイの木馬、ワーム、スパイウェアなどがある。
- (64) コンピュータ・ネットワークにおける、LAN 内部への外部ネットワークからの不正な侵入を防ぐ役割の総称。
- (65) LAN内部から外部ネットワークへのアクセスを代理で行うサーバーの総称。

解答群

- |             |               |          |
|-------------|---------------|----------|
| a. ファイアウォール | b. 電子署名       | c. パスワード |
| d. メールサーバー  | e. プロキシサーバー   | f. マルウェア |
| g. スпамメール  | h. セキュリティ・ホール |          |

問14 次の(66)～(70)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (66) 文字、図形、記号、立体的形状やこれらの組み合わせ、これに色彩を加えたマークで、事業者が商品または役務について使用するもので、10年ごとに更新手続きを行うことができる権利。
- (67) 文化の発展に寄与するために、文芸や学術、美術、音楽といった文化的創作活動に関する権利。
- (68) 著作物を伝達する人が持つ権利で、実演家、レコード製作者、放送事業者、有線放送事業者を保護する権利。
- (69) 暗号化、複製禁止(コピーガード)、複製回数の制限、再生期間の制限など、複製に制限をかけるための技術の総称。
- (70) 産業の発達に寄与するために存在する権利で、特許権、実用新案権、意匠権、商標権がある。

解答群

- |          |           |                 |
|----------|-----------|-----------------|
| a. 商標権   | b. 著作者人格権 | c. クリエイティブ・コモンズ |
| d. 産業財産権 | e. DRM    | f. 公衆送信権        |
| g. 著作権   | h. 意匠権    | i. 著作隣接権        |
| j. 特許権   |           |                 |